



1人1台端末による新しい学びのスタイルについて研修

厚沢部小学校を会場に町内小中学校の教職員約40名が、タブレット端末による課題の配信や、児童生徒が書き込んだデータの集約方法等の活用等、新しい学びのスタイルについて研修しました。

遠隔で「特別の教科 道徳」を実施

鶉小(1名)・館小(6名)の2年生が遠隔で両校を繋いで道徳の授業を行いました。

「親切」を題材に、体験や動画・教材をもとに互いの考えを発表・交流しました。

授業後、「一緒に勉強して他の人の意見も聞けて楽しかった」との感想がありました。



地域の方々のご協力を得て！

この1年間、各校では保護者や地域の多くの方のご協力を得て、教育活動を推進してきました。2月も地域人材による講話や学習が開催されましたので、ご紹介します。



厚沢部小6年生 講師 門間 佳一氏

人は間違いや失敗をするが、「ごめんなさい」「ありがとう」と言えることの大切さ等、「人間を生きる」をテーマに講話をいただきました。



館小 3年生以上

講師 山田克哉氏 三原誓史氏
西口斜子氏 富塚龍学芸員

館城や昔の館町の様子からたくさんの方が住み、多くの店があったことを知ることができました。

館・鶉小4年生

講師 近藤 良信氏

子供たちは、厚沢部町の昔の様子を聞き、当時の暮らしや生活を知ることができました。

